

1 単元名 整理して考えよう ～みんなが満足する飲み物を選ぼう～

2 単元について

(1) 文脈や目的がある中でデータを考察し、問題解決を行う

3月の給食で、飲み物を選択するセレクト給食を企画している。しかし選択できる飲み物2種類がまだ決まっていない。そこで、「みんなが満足する飲み物2種類」の中から好きな飲み物をセレクトできるようアンケートを取り、飲み物2種類を決めることとした。アンケートでは、コーヒー牛乳、お茶、リンゴジュースの3種類の飲み物に対して「飲みたい◎」「どちらでもよい○」「飲みたくない×」のどれかに印をつける。アンケートのデータを分析し、その結果を栄養教諭に伝えるというゴールを設定することで、子どもたちがデータを取る目的意識を明確化させることができると考える。目的や文脈に沿ってみんなの意見を反映するために、様々な決め方を考える過程を通して、数値やデータをその根拠として扱う力を育てていきたい。

セレクト給食アンケート			
コーヒー牛乳	◎ (飲みたい)	○ (どちらでもよい)	× (のみたくない)
お茶	◎ (飲みたい)	○ (どちらでもよい)	× (のみたくない)
リンゴジュース	◎ (飲みたい)	○ (どちらでもよい)	× (のみたくない)

(2) みんなが納得できる結果を求めるために、多面的・批判的に考察する

簡単に答えが出せない課題が増えている現代において、答えがただ1つに決まっていることは少ない。その為、複数ある考え方から自分や周りの人が納得できる方法や答えを選び取る力は、子どもが未来を生き抜くために重要な力であると考えられる。そして「本当にこれでいいのか？」という批判的な思考を続け、より良い答えを探ることが大切である。特に、統計的な問題解決ではデータの処理の仕方によって結論が異なってくる場合があり、異なる観点や立場などからデータの処理の仕方を多面的に見直してみたり、その処理の仕方に誤りや矛盾がないかどうかを批判的に考察したりすることが重要である。

本時では、「みんなが満足するとはどういうことか」考えながら、観点を決めて「データから読み取れること」「データを根拠として言えること」を分析することを大切に扱っていきたい。

3 学習活動計画（1時間目／全3時間）

(1) アンケート結果を分析する。(2時間) (本時1/2)

(2) アンケートを分析した結果をまとめ、栄養教諭に伝える。(1時間)

4 本時の学習について

(1) 本時のねらい

「みんなが満足する」という目的のもと、データを観点に着目して分数整理し、問題の条件を考慮しながら分析することができる。

(2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
<p>1 課題を把握する。</p> <p>3月に飲み物のセレクト給食があります。コーヒー牛乳、お茶、リンゴジュースの中から、2種類選びたいと思います。アンケート結果をもとに、どの飲み物をセレクト給食に出したらよいか、教えてください。</p>	
<p>2 アンケート結果をわかりやすく整理する。</p> <p>C：種類ごとに分けて並べたい。</p> <p>3 「みんなが満足する」決め方について話し合う。</p> <p>C：◎…2点、○…1点、×…0点と点数化し、得点が多い2種類の飲み物を選ぶ。</p> <p>C：◎が多いものを選ぶ。</p> <p>C：×が一番多いものを選ばない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果をカードにし、黒板で整理する。 子どもから出されたデータの見方を、「みんなが満足する」という目的にあっているか確認する。

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

文脈や目的がある中でデータを考察する力を育てるために、本題材は有効であったか。